

競争入札経過調書（最低価格落札方式）

件 名 令和8年度建築施設点検業務（中部空港事務所外3官署）

開 札 年 月 日 令和8年7月30日 （落札決定日 令和8年8月31日 ）

入 札 執 行 官 署 大阪航空局

落 札 金 額 ￥ 9,790,000 -

落 札 者 株式会社保全工学研究所

予 定 価 格 ￥ 12,562,000 -

積 算 額 ￥ 12,562,000 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥ 11,420,000 -

調 査 基 準 価 格 ￥ 10,036,980 - 調 査 基 準 価 格 の 100/110 ￥ 9,124,528 -

低入札価格調査実施済 第1回目落札

入札参加者	第1回入札	第2回入札	摘 要
	入札金額	入札金額	
株式会社保全工学研究所	8,900,000		落札
株式会社ユニオンリサーチ	辞退		
株式会社建築設備適合性判定所	未提出		

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。
※ 予定価格（入札書比較価格）の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。
※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。
※本件は、予算決算及び会計令86条第1項の規定に基づく調査を実施し、令和8年8月31日に落札者を決定した。

低入札価格調査の実施概要（測量及び建設コンサルタント等）

件 名：令和8年度建築施設点検業務（中部空港事務所外3官署）

発注機関名：大阪航空局

調査対象者名：株式会社保全工学研究所

項 目	内 容
(1) その価格により入札した理由	調査対象者は、航空局発注の同種業務「令和6年度建築施設点検業務（東京空港事務所外5官署）」「令和7年度建築施設点検業務（大阪空港事務所外2官署）」の実績があり、その実績を基に本業務の積算を行ったとのことであり、直接人件費については、実績により業務にあたる技師及び人工により必要数計上し、諸経費・技術料経費・特別経費についても、実績もしくは建築保全業務積算要領を参考にした率等により計上したとのことである。
(2) 配置予定の技術者その他当該契約の履行体制	管理技術者1名、照査技術者1名、業務担当者1名、担当技術者7名の計10名が配置予定であり、履行体制は問題ないと思慮する。
(3) 手持ちの建設コンサルタント業務等の状況	配置予定の管理技術者、業務担当者の手持業務（契約金額500万円以上の業務）を確認したところ、現時点で管理技術者3件、業務担当技術者3件となっており手持業務の量に照らして、契約対象業務の実施に支障がないことを確認した。 また、品質管理のための照査技術者1名、現場点検等のための担当技術者を7名別途配置することとしており、照査技術者の手持ち業務は3件、担当技術者の手持ち業務は平均3.9件（0～7件）となっており、契約対象業務の実施に支障がないものと思料される。

(4) 手持機械の状況		外壁打診調査における機械等については、自社にて保有しているものを使用する計画であり、高所作業車及び防火設備の点検に必要な機器類については再委託先によるリースを予定しているため、必要な機器は確保されていると認められる。
(5) 国及び地方公共団体等から過去において受注・履行した建設コンサルタント業務等の名称及び発注者		調査対象者より提出された資料から、過去3年間の同種又は類似の業務実績は21件あり、契約書等の写しにより全て実在することを確認した。なお、調査基準価格を下回る価格で受注した業務はなかった。 また、業務成績評定点が通知されている業務3件の平均点は69.3点となっており、概ね適正に履行されているものと思料される。
(6) 経営内容		調査対象業者の経営状況は、直近3カ年分（令和5年5月1日～令和8年4月30日）の決算報告書等から、健全な経営が行われていると判断する。
(7) (1)から(6)までの事情聴取した結果についての調査検討		各配置予定技術者の手持業務の状況や、過去において受注した同種業務の実績から、技術面において問題があるとは認められなかったことから、契約の内容に適合した履行がされないおそれがあるとは認められなかった。
(8) (5)の建設コンサルタント業務等の成績状況		過去に受注した調査業務は、いずれも問題なく履行されていることを確認した。
(9) 経営状況		問題なし。
(10) 信用状況	法令違反の有無	無
	賃金不払いの状況	無
	下請代金の支払遅延状況等	無
	建設コンサルタント登録等における消除等の履歴	無
(11) その他の必要な事項		無